(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校	名	郡上市立大和中学校			
実 施 期	間	平成25年11月1日(金)~11月14日(木)			
実 施 概	要	①フリー参観 ②合唱祭 ③郡上特別支援学校との交流(2年生親子動) ④3年生福祉交流(ディサービス他) ⑤1年生郡上かるたち			
	<u>↓</u>	学習・取組の分野 □自然 □歴史 ■文化 □産業 ■その他			
実 施 内	谷	公開の方法 ■授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等			
		■地域行事等参加□その他			
来 校 者	数	保護者 250 計 350	人		
		地域関係者 100 人	八		
		1.フリー参観(全校午前) ・第3・4校時の全学級授業公開(生徒会学習委員会が招待状) ・約100名の保護者や地域の方が参観			
	状 況	2.合唱祭(全校午後) ・校区の小学校6年生児童59名を招待(生徒会仲間委員会が招 ・約250名の保護者や地域の方が参観	待状)		
実 施 状		3. 郡上特別支援学校との交流 (2年生親子奉仕活動) ・期間中の土曜日を利用して、2年生親子が地元の郡上特別支援学校 へ清掃奉仕に出向いた。			
		4. 3年生福祉交流(ディサービス他) ・3年生の総合的な学習の時間を利用して、地元の福祉施設 (ディサービス・老人福祉施設・特別支援学校)を訪問し を行った。	、交流		
		5. 1年生郡上かるた大会 ・1年生の総合的な学習の時間を利用して、ふるさと学習(郡た)の一環にて、郡上かるた大会を行った。また、郡上市郡上かるた大会へも出場した。	上かる主催の		
成果及び	課題	【成果】 ・フリー参観および合唱祭の開催にあたり、生徒会の手で地域に招作成することで、学習や行事への取り組みにより主体性を生み出ができた。また、地域が誇れる大和中学校を目指す具現の場とな・校区の小学校6年生児童を招待し、中学生の姿を見てもらったり校を知ってもらったりすることができ、「中1ギャップ」解消のなった。 ・総合的な学習の時間のテーマ(1年「郷土」2年「勤労」3年「福を具現する交流活動等が実践でき、地域にその学習の成果を発信となった。	はすた。 された。 中 た。 学 と ・ 単 と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
		【課題】 ・「ふるさと教育週間」に対し、生徒会を中心に企画段階から 参画させたり、保護者や地域の方からの参画をいただいたり てを講じていけるとよい。			